

4. 市政ニュース制作の適正化

2025年12月5日(金)
たかのしん 一般質問資料

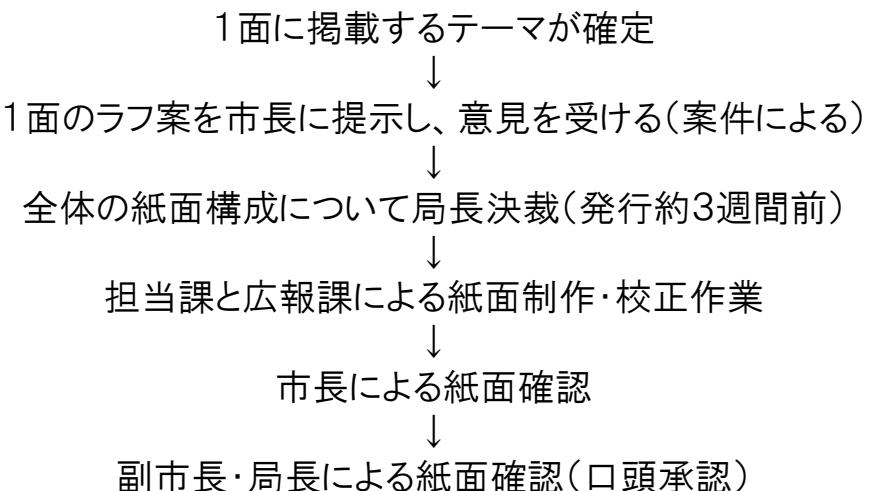
西宮市政ニュース 令和7年(2025年)10/25
Nishinomiya City News
発行: 西宮市 (〒662-8567 六甲中町10-3) 電話: 0798-36-5000
郵便番号: 0798-35-3400 配布: シルバーハウスセンターアジアタック (0120-72-4833)
西宮市は市制施行100周年を迎えることになりました!
1698号
100周年インスタ開設してます!
Instagram Facebook
X LINE
あれからどうなった?
財政構造改善の今
間 財政構造改善推進課 (0798-35-3328)
財政構造改善の取組を進めています [HP: 20215657]
赤字基調である財政体質を改善すべく、令和5年10月に「財政構造改善基本方針」、7月2月に「財政構造改善実施計画」を策定しました。財政基金取崩率に依存しない財政体質の確立に向け、10年度までの5年間で取組を進めています。
詳細はこちら
▲
旗入増の取組 ▶市有地・公共施設跡地等を活用した財源創出
旗出減の取組 ▶内部事務改革による経費削減
▶人件費の抑制 ▶施策や事業事業の見直しなど
取組状況① 実質单年度収支が改善
今度では、赤字基調である財政体質を改善すべく、令和5年10月に「財政構造改善基本方針」、7月2月に「財政構造改善実施計画」を策定しました。財政基金取崩率に依存しない財政体質の確立に向け、10年度までの5年間で取組を進めています。
実質单年度収支の推移
計画策定期には、96億円と見込まれていた令和11年度の財政・減債基金(貯金)残高が、160億円になる見通しとなり、10年度には収支が均衡する見込みです。
実質单年度収支の推移
計画策定期には、96億円と見込まれていた令和11年度の財政・減債基金(貯金)残高が、160億円になる見通しとなり、10年度には収支が均衡する見込みです。
財政・減債基金(貯金)残高の推移・見込み
最新の見込み
計画策定期の見込み
財政構造改善の取組を実施しない場合の見込み
計画策定期より見通し改善
96億円
160億円
財政構造改善実施計画期間
R1 R2 R3 R4 R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 (年度)
ポイント
計画取組効果額の増加に加え、税収の増加などの影響もあり、予測していた赤字が大幅に圧縮されました
ポイント
基金(貯金)を取り崩して不足分を補填(てん)してきましたが、令和10年度には、基金を取り崩さなくても収支が均衡する見込みとなりました
状況は改善したもの、取組の継続が必要です
今後取り組むべき課題
魅力ある西宮市であり続けるために
このほど、令和6年度の決算がまとまりました。このままでいけば、災害など発生時の緊急的な対応力を迅速に行うためには、必要な試算である150億円程度の財政・減債基金残高を維持しながら、10年度以降はおむね収支均衡に向かう見通しです。
ただし、財政構造改善はこれからも必要です。魅力ある西宮市であり続けるためには、予算を組むのではなく、そもそもその構造、発想を変えることで新たなリソースを生み出し、市民サービスの向上や、未来を担う子供・子育て支援施策、将来を見据えた必要なインフラ整備等を行っていく必要があります。例えば、市の公共施設は他市と比較して古い施設が多く存在します。これらを機に建て替えるのではなく、集約していくことも考えなければいけません。
これからは從来の手法にとらわれることなく、柔軟な発想をもって、次の100年に向け、新しい西宮市を作り上げていけるよう取組を進めてまいります。
石井貴志市長
R00...2018年|R1...2019年|R2...2020年|R3...2021年|R4...2022年|R5...2023年|R6...2024年|R7...2025年|R8...2026年|R9...2027年|R10...2028年|R11...2029年

■市政ニュース1面(2025年10月25日号)

当初の想定より収支が好転したのは、物価・賃金の上昇等による、税収等の増加が主たる要因

財政構造改善の取り組みによる成果を中心かのように、ミスリードする記載・紙面構成

■市政ニュース制作の流れ(概略)



1面記事の内容について、責任の所在が不明確

★制作過程における各職位の権限と責任を明確化し紙面確認時の統一的な基準を策定するべき!